

2022年度臨床教育シンポジウム
コロナ禍における
不登校支援の課題を考える

—実践現場からの報告—



2022

11/12

土

参加無料

要事前
申込み



参加の方は
申込フォームから
お申し込みください。

13:30-16:00 (受付開始 13:00)

会場

武庫川女子大学 中央キャンパス 公江記念館 地下1階 大講義室

ハイブリット(会場<定員100名>+Zoomによるオンライン)で開催予定

※新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン開催のみとなる可能性があります

基調講演

テーマ 『たまりば』の実践から見えてきたコロナ禍の不登校支援の現状と課題

2020年春、首相による学校一斉休業要請が出されたときも、市と交渉し、休まず
フリースペースを開け続けた。社会全体が混乱し、不安が増大した状況の中で、
食支援も含めた、安心して過ごせる居場所の確保・継続は、子どもたちの心と体
の安定にとって何よりも必要であると考えたからである。一方再開した学校で
は、黙食が苦痛、楽しい行事の相次ぐ中止で面白くない、友だちができないなど
の理由から、メンタルに不調をきたした新規の不登校の相談が増加した。コロナ
禍の中で広がった子どもたちの分断・孤立。私たちの実践を通して、家庭でも学
校でもない「第3の居場所」における不登校支援の現状と課題を探る。



認定NPO法人
フリースペースたまりば 理事長

にしの ひろゆき
西野 博之氏

講師紹介

川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん・川崎
若者就労生活自立支援センター「ブリュック」総合
アドバイザー／神奈川大学非常勤講師／精神保健
福祉士／不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある
若者たち、さまざまな障がいのあるひとたちととも
に地域で育ちあう場を続けている。

主な著書

- 「居場所のちから—生きてるだけですごいんだ—」(教育史料出版会,2006)
- 「西野流「ゆる親」のすすめ<上>7歳までのお守りBOOK」(ジャパンマシニスト社,2015)
- 「西野流「ゆる親」のすすめ<下>10歳からの見守りBOOK」(ジャパンマシニスト社,2015)
- 「居場所とスクールソーシャルワーク」(子どもの風出版会,2018 山下英三郎との共著)

他多数

プログラム

13:30 …… 基調講演

15:00 …… シンポジウム

シンポジスト

米田 恵美 (よねだ えみ) 氏

明石市教育委員会事務局 児童生徒支援課 主任スクールソーシャルワーカー

高見 英昭 (たかみ ひであき) 氏

西宮市教育委員会 学校保健安全課 不登校対策チーム

シンポジウム
コーディネーター

安東 由則 (あんどう よしのり) 氏

武庫川女子大学教育研究所 教授／臨床教育学研究科 研究科長

主催

武庫川女子大学大学院 臨床教育学研究科

後援

兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会 尼崎市教育委員会
西宮市教育委員会

お問い合わせ

武庫川女子大学教育研究所 電話：0798-45-9913(月～金 13:00～17:00) MAIL：rinkyo@mukogawa-u.ac.jp

臨床教育学研究科 (男女共学) 入試説明会のお知らせ

シンポジウム終了後、

入試説明会を開催します。 2022 **11/12** **土** 16:00-

会場

武庫川女子大学 中央キャンパス **公江記念館 地下1階 大講義室**
西宮市池開町6-46 (阪神電鉄『鳴尾・武庫川女子大前』駅より徒歩7分)

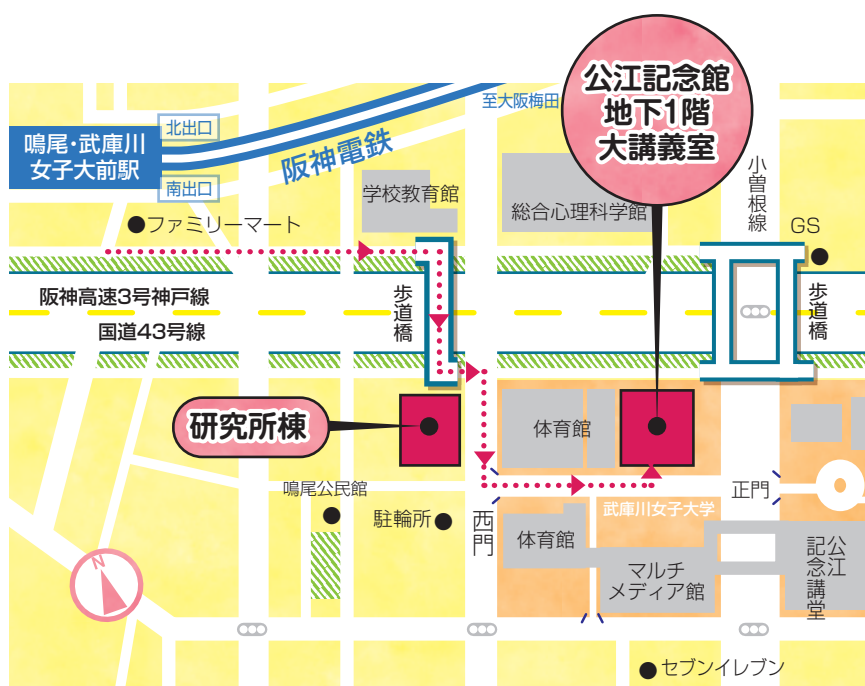
武庫川女子大学 大学院
臨床教育学研究科 (男女共学)

【修士課程】

主として社会人を対象とした男女共学の夜間制大学院です。現職教員・対人援助職を対象に特別選抜を実施しています。また、専修免許状の取得(一種免許からの上級申請)が可能です。4年生大学卒でない場合も、個別の入学資格審査により、出願資格を得ることができます。

【博士後期課程】

男女共学の昼夜開講制です。臨床教育学(夜間)・教育学(昼間)・臨床心理学(昼間)の分野があります。



※今後の状況によっては、日時・会場を変更する場合があります。
臨床教育学研究科HPでご確認ください。

OPEN CAMPUS!

2022

11/13 **日**

12:30-16:30

会場

武庫川女子大学 中央キャンパス **研究所棟**



主な内容— 大学院概要説明／体験授業／在校生・修了生の声／個別相談など

※詳しくは臨床教育学研究科研究科HPをご覧ください。

<http://rinkyoh.mukogawa-u.ac.jp/opencampus-2/>